

「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		蔵敷公民館事業費[蔵敷公民館施設管理]										
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費	事業番号	4	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	中央公民館 課 蔵敷公民館 係					課長名	佐伯 芳幸					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 2			
【施策名】 生涯学習の充実								総合計画書 (ページ)	35			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	蔵敷公民館利用者 →					蔵敷公民館利用者数 (集計表あり)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	利用者が安全に利用できるようにする →					公民館の利用率 (集計表あり)						
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	①施設内外の点検・確認 ②業者に点検委託している ③工事修繕 →					①開館日数 (集計あり) ②委託件数 (予算書等参考) ③施設工事修繕件数 (実績より)						
	単位		過去2年間の実績		当該年度		成果目標					
			平成29年度実績 平成30年度実績		平成31年度実績		令和2年度目標 令和3年度目標					
3 経費	対象指標	①の数値	人	20,807	22,217	19,333						
	成果指標	②の数値	%	58.80	59.61	60.44						
	目標	②の目標値	%									
	目標値設定の考え方											
4 環境変化等	活動指標	③の数値	①日 ②件 ③件	① 304 ② 10 ③ 5	① 305 ② 11 ③ 5	① 281 ② 11 ③ 5						
	事業費(実績)		円					※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円									
		特定財源	円									
		(うち受益者負担)	円									
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人									
		所要人数(再任用)	人									
		職員人件費(再任用以外)	円									
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円	0		0							
(1) 開始年度		不明 年度										
(2) 環境の変化		昭和53年11月20日、市内4番目の公民館として開館。市民の生涯学習の充実を目的としている。 平成25年度に耐震診断調査を委託し、建物面での耐震は問題がなかったが外壁面において指摘があり、平成28年度に外壁調査委託を実施した。 令和元年1月に、施設全体の漏水があり、修繕工事を実施した。										

事業名称	蔵敷公民館事業費[蔵敷公民館施設管理]			
担当部署・課長名	中央公民館	課	蔵敷公民館	係 課長名 佐伯 芳幸

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	施設備品等も経年劣化し、修繕や買い替えなども費用がかかるが、故障箇所などは早急に対処する。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	予算の範囲内で1階ロビーの非常灯の交換を実施した。 施設内老朽化に伴う漏水が発生したため、不足した光熱水費については、予算流用で対応した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
委託で実施している屋外の施設管理などを見直し、予算の範囲内で経年劣化が進んでいる施設備品などを順次更新していく。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名：生涯学習の充実			
	☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止			
	【取組内容】 屋上防水工事・外壁改修工事を主要事業計画に提出した（H33実施予定分として）。その他の修繕については優先順位をつけ予算の範囲で修理を行うほか、必要に応じて予算計上していく。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	開館から40年以上が経過し、施設全体の老朽化している。大規模改修となると多額の予算が発生する事や、施設の利用にも影響が及ぶ。利用者が使用する上で重要(必須)なもののから優先準備をつける必要がある。			